



◆ IPAが『情報セキュリティ10大脅威2019』を決定 ◆

【組織】

- 1位：標的型攻撃による被害
- 2位：ビジネスメール詐欺による被害
- 3位：ランサムウェアによる被害
- 4位：サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃の高まり
(↑初めてランクインした脅威です。)
- 5位：内部不正による情報漏えい
- 6位：サービス妨害攻撃によるサービスの停止
- 7位：インターネットサービスからの個人情報の窃取
- 8位：IoT機器の脆弱性の顕著化
- 9位：脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加
- 10位：不注意による情報漏えい

「情報セキュリティ10大脅威2019」は、2018年に発生した社会的に影響が大きかったと考えられる情報セキュリティにおける事案から、IPAが脅威候補を選出し、情報セキュリティ分野の研究者、企業の実務担当者など約120名のメンバーからなる「10大脅威選考会」が脅威候補に対して審議・投票を行い、決定したものです。

出典：IPA（独立行政法人情報処理推進機構）
URL：http://www.ipg.go.jp/security/vulu/10threats2019.html

＊お土産は♪＊ ～ 『みるく饅頭 月化粧』 & 『東京風美庵 スイートポテトラングドシャ』 ～

2月は、片松社長より東京と大阪出張のお土産を頂きました (^v^)

まず、東京出張のお土産の『東京風美庵 スイートポテトラングドシャ』です。ほくほくしたさつまいもをイメージした板チョコを国産小麦粉とコクのある濃厚バター生地のクッキーサンド。まさにスイートポテトの味の洒落たクッキーです。他にチョコバナナラングドシャもあったんですが、こちらはバナナ入りカカオ風味豊かなチョコレートをサンドしていて、クッキー生地の色はチョコ色の茶で見た目も良い感じです。



つづいて、大阪出張のお土産の『みるく饅頭 月化粧』です。こちらは、モンドセレクション5年連続最高金賞受賞、第26回全国菓子大博覧会・広島 内閣総理大臣表彰の和菓子で、大阪土産の定番らしく3秒に1個売れてる?!とか(°o°) 白餡でとても上品なお饅頭でした。



2月は、洋菓子和菓子の両方を楽しめました～とても美味しかったです (^v^)

＊今月の豆知識＊ ～ 紛らわしい地名など ～

先日、アイドルがイベントのある場所を『青海駅』と『青梅駅』を間違えてしまいイベントに出られなかったというニュースがありました。このように全国には間違えやすい地名が結構あるようです。いくつか挙げてみます～

青海駅

あおみ

東京臨海新交通臨海線
ゆりかもめ

- 直線距離で50km離れており、電車で約2時間かかる
- 青梅駅には、『間違って青海駅だと思ってお越しの方 正しい行き方は青梅駅から青海液までで検索を』と掲示されています。

青梅駅

おうめ

東京都江東区JR青海線



草津町

群馬県

草津市

滋賀県

草津温泉で有名な草津は群馬県の草津町。よく間違えられる滋賀県草津市とは友好都市提携を結んでいます。

京セラドーム 大阪

大阪府

京セラ駅前

滋賀県

近江鉄道の主要駅には、『京セラドーム大阪の最寄り駅は京セラ前ではありません』という注意書きがされています。





赤松事務機株式会社
代表取締役 片松 保佳

『社長のつぶやき』

VOL.16

2019年も早いもので3月になりました。2月は「いぬ」3月は「去る」とはよく言われることですが、本当にあっという間ですね。来月は4月。新年度になり、新たなスタートの時期です。が、その前に3月で2018年度の総決算を。。。というところで皆様お忙しい日々をお過ごしのことと推察いたします。

さて、本通信冒頭の「情報セキュリティ10大脅威2019」の4位にある「サプライチェーン」という言葉ですが、本来の意味は「日本語で「供給連鎖」と訳され、原材料・部品の調達から、生産、流通を経て消費者に至るまでの一連のビジネスプロセスのこと（引用：weblio辞書）」です。もう少し分かり易く言うと、「ある商品（サービス）を最終消費者（使用者）に届けるまでに関係する会社や個人」ということになろうかと思えます。具体的に言いますと、例えばある代理店がエンドユーザーに事務機器をリースで販売したとします。その際にこの商取引での「サプライチェーン」は「製造メーカー・メーカーに部品（膨大な点数です!）を供給する会社・メーカーの販売会社・販売代理店（弊社）・リース会社・エンドユーザー（最終消費者）・それに関わる物流会社」（これが全てではありませんが）になろうかと思われます。この中には膨大な人数の関係者が存在しており、例えば悪意を持った人間が「この製造メーカーの情報（機密・個人情報など）が欲しい」と考え、製造メーカーにアタック（ハッキング）を仕掛けても、大手メーカーさんであればあるほど情報セキュリティ対策を強固にしているので簡単にハッキングできません。そこで、製造メーカー→メーカー販売会社→販売代理店→エンドユーザーといったように川上から川下に攻撃対象をずらしてアタックして、最終目的のメーカーまでたどり着き、情報を盗むということです。例えば、エンドユーザー購入担当者は代理店の営業担当者のメールアドレスを当然知っていますよね？そこから代理店担当者→販売会社担当者→メーカー担当者というように関係者のメールアドレスを盗み出して踏み台を作り、メーカー社内ネットワークへ侵入→開発・経理・人事総務部門の情報（機密情報だらけ）を履歴が残らないように抜き取るという手法です。これを考えるとサプライチェーン攻撃は本当に恐ろしいですね。できる限りで対策をしていきたいものです。

今年に入って2回目もインフルエンザの流行が始まっております。「先月かかったのにまたかかった(><)」なんてことにならないように手洗い・うがいなどをまめにやって下さい。尚、2月の出張情報は次月に掲載いたしますのでよろしくお願いたします！

IT用語

知っておいて損はしない!かも・・・

■ インクジェットプリンターとレーザープリンター ■

インクジェットプリンターは家庭で使われることが多く、レーザープリンターは企業で使われることが多いイメージですが、ちなみに弊社で主にリースしている複合機はレーザープリンターになります。

●インクジェットプリンター●

粒子化したインクを直接用紙に吹きつけて印刷をするプリンターです。解像度がレーザープリンターに比べ4倍ほど高いので、色味の再現性が高く写真印刷に適していますが普通紙に印刷すると色がにじんでしまうことがあります。価格も安価で消費電力も少ないですが、長期間使用していないとインクが詰まってしまうことがあります。

●レーザープリンター●

ドラムと呼ばれる感光体に印刷イメージをプリントレターを吹きつけ熱・圧力・光をあてて紙に定着させることで印刷するプリンターです。インクジェットに比べると1つのトナーで25倍ほど多く印刷することができます。文字印刷のスピードも速いので、大量の資料を印刷することに適しています。



弊社では、情報セキュリティ対策商品、UTM(統合脅威管理)等の取扱いをしております！
HPでも紹介しておりますのでぜひご覧いただければと思います!!!
対策は早目にしましょう！